

富山市単独事業・農業用物価高騰対策緊急支援事業の申請手続き

ロシアのウクライナ侵攻の影響などにより、農業用肥料や飼料の価格が高騰しています。市内農業者が次年度の作付けに向けて営農を継続できるよう、肥料・飼料等の価格上昇の一部を補助します。

1 対象者 富山市内の農業者のうち、来年も農業を継続する方

2 交付対象・交付単価 肥料・飼料等高騰対策緊急支援事業補助金

区 分	補助対象		交付単価
	田	畑	
主穀作	令和4年産米（自家消費用として水稻10a分を除く）、出荷作物（麦、大豆、飼料作物、そば等の経営所得安定対策の産地交付金対象）の作付面積 ただし、助成対象農地につき基幹作のみへの助成（2毛作でも1作のみ対象）	出荷作物（そば等）の作付面積	2,000円以内/10a
園芸	出荷を目的に作付している面積		
果樹	出荷を目的に植栽している面積		
畜産	出荷を目的に飼養している乳用牛（令和4年9月末時点）		40,000円以内/頭
	出荷を目的に飼養している肉用牛（令和4年9月末時点）		20,000円以内/頭
	出荷を目的に飼養している豚（令和4年9月末時点）		500円以内/頭
	出荷を目的に飼養している鶏（概ね100羽以上）（令和4年9月末時点）		30円以内/羽

3 申請方法

- 市内農業協同組合に農作物等の出荷をしている方
→農業協同組合を通じて案内がありますので、案内に従って申請手続きを行ってください。
- 市内農業協同組合に農作物等の出荷をしていない方
→申請は締切日を5回に分けて受付しますので、提出書類を申込先に郵送または直接提出してください。

第1回〆切 令和4年10月31日（月曜日）、第2回〆切 令和4年11月15日（火曜日）
 第3回〆切 令和4年11月30日（水曜日）、第4回〆切 令和4年12月15日（木曜日）
 最終〆切 令和4年12月28日（水曜日）必着

4 提出書類 記入に際しては、次ページからの「記載例」をご確認ください。

- ①補助金交付申請書（様式第1号）【Wordファイル】
- ②事業計画書・収支予算書【Excelファイル】
- ③請求兼振込依頼書【Wordファイル】
- ④そのほか添付していただきたい書類
- 主穀作 → 畑でのそば等の作付けがある場合、作付面積がわかる書類（地図、面積一覧等）
- 園芸（野菜・花き）→ 畑での作付けがある場合、作付面積がわかる書類（地図、面積一覧等）、ガラスハウス等の施設内の面積がわかる書類
- 果樹 → 田・畑・樹園地での作付面積がわかる書類（地図、面積一覧等）
- 畜産 → 飼養頭数がわかる書類（9月末で行った棚卸の書類等）
別に畜産担当職員より調査票をお送りします。
※田以外は、後日現地確認を予定しております。

5 申込先・問い合わせ先 受付時間：午前8時30分から午後5時15分（土日祝を除く）

- ①農業水産課（富山市役所4階）
〒930-8510 富山市新桜町7番38号 電話番号：076-443-2083
- ②農林事務所農業振興課（大沢野行政サービスセンター2階）
〒939-2293 富山市高内333番地 電話番号：076-468-2449

記載例

(様式第1号)

令和4年度富山市農漁業振興対策事業補助金交付申請書 (農業用物価高騰対策緊急支援事業補助金)

(宛先) 富山市長

出荷されている方を
申請者としてください。

令和 4 年 ○ 月 ○ 日

日中連絡がつく電話番号を
記入してください。

住 所 富山市○○町○○-○

申請者名 富山 太郎

(電話番号 ×××-×××-××××)

令和4年度において、肥料・飼料等高騰対策緊急支援事業を実施したいので、富山市農漁業振興対策事業（農業用物価高騰対策緊急支援事業（肥料・飼料等高騰対策緊急支援事業））補助金を交付されますよう富山市補助金等交付規則第4条第1項の規定により、次のとおり申請します。

記

交付申請額 金○○,○○○円

添付資料

「補助金計算シート」を参考
に計算してください。

1. 事業計画書
2. 収支予算書
3. その他

事業計画書

1. 目的

参考にしてください。

〇〇等の価格が高騰し、農業経営を圧迫しているため、補助金を受けることにより、農業経営の安定化を図り、来年度も営農を継続するもの。

2. 事業内容

「補助金計算シート」を参考に計算してください。

事業主体名	区分	取組面積・ 頭数等	単位	補助金額(円)
富山 太郎	主穀作	〇〇. 〇	a	〇〇, 〇〇〇
	園芸	〇〇. 〇	a	〇〇, 〇〇〇
	果樹	〇〇. 〇	a	〇〇, 〇〇〇
	畜産 乳用牛	〇〇	頭	〇〇, 〇〇〇
合計				〇〇, 〇〇〇

※1 詳細については、別紙農業者別明細書のとおり

※2 水田における作付けについては、「水稻生産実施計画書(確認野帳)兼経営所得安定対策(申請書)兼水稻共済加入申込書兼変更届書」及び「経営所得安定対策の交付金にかかる営農計画書兼確認野帳」をもって確認することとする。それ以外については、面積の根拠資料を添付すること。

※3 水稻面積については、自家消費用として10a分を除く。

※4 畜産について、頭羽数の根拠資料を添付すること。

3. 事業完了予定年月日

令和 年 月 日

記入不要です。

来年も営農を継続する方はチェックをしてください。
(✓のない方は、補助金を交付できません)

確認事項(該当する□欄にチェック☑を付けてください)

来年度の営農

継続する

収支予算書

補助金額を記入してください。

1. 収入の部

(単位:円)

区 分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
市補助金	〇〇, 〇〇〇	0	〇〇, 〇〇〇	
合計	〇〇, 〇〇〇	0	〇〇, 〇〇〇	

「0」を記入してください。

2. 支出の部

補助金額を記入してください。

(単位:円)

区 分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
肥料・飼料費 (補助対象分)	〇〇, 〇〇〇	0	〇〇, 〇〇〇	
合計	〇〇, 〇〇〇	0	〇〇, 〇〇〇	

「0」を記入してください。

補助金計算シート

区分	補助対象	交付単価	補助金額の計算方法
主穀作	令和4年産水稲及び出荷作物(麦+大豆+飼料作物+そば等)の作付面積。ただし、自家消費用として水稲10a分を控除する。	2,000円/10a	<p>※水田分は、令和4年産「水稲生産実施計画書(確認野帳)兼経営所得安定対策(申請書)兼水稲共済加入申込書兼変更届書」及び「経営所得安定対策の交付金にかかる営農計画書兼確認野帳」から集計してください。二毛作をしている場合は、1作のみを対象としてください(1筆に対し、1回の交付です)。</p> <p>水稲 <input type="text"/> a-10a= <input type="text"/> a ①</p> <p>水田分</p> <p>出荷作物 <input type="text"/> a ②</p> <p>畑分 出荷作物 <input type="text"/> a ③</p> <p>計 ①+②+③ <input type="text"/> a ④</p> <p>(1a=100㎡)</p> <p>補助金 ④×2,000円/10a= <input type="text"/> 円(円未満切り捨てしてください)</p> <p>水稲には、酒米、加工用米、飼料用米、米粉用米、輸出用米、WCS用稲を含みます。自家消費用(飯米分)として10aを引いてください。</p> <p>出荷作物は、麦、大豆、飼料作物、そばです(水田活用の直接支払交付金の対象と同じとします)。</p> <p>畑の出荷作物は、そばの作付面積(畦畔等を除く)です。</p>
			<p>※水田分は、令和4年産「水稲生産実施計画書(確認野帳)兼経営所得安定対策(申請書)兼水稲共済加入申込書兼変更届書」及び「経営所得安定対策の交付金にかかる営農計画書兼確認野帳」から集計してください。二毛作をしている場合は、1作のみを対象としてください(1筆に対し、1回の交付です)。</p> <p>水田分 出荷作物 <input type="text"/> a ①</p> <p>畑分 出荷作物 <input type="text"/> a ②</p> <p>園芸施設分 出荷作物 <input type="text"/> a ③</p> <p>計 ①+②+③ <input type="text"/> a ④</p> <p>(1a=100㎡)</p> <p>補助金 ④×2,000円/10a= <input type="text"/> 円(円未満切り捨てしてください)</p> <p>出荷作物は、出荷野菜、出荷花きです(水田活用の直接支払交付金の対象と同じとします)。</p> <p>畑の出荷作物は、出荷野菜、出荷花きの作付面積(畦畔等を除く)です。</p> <p>ガラスハウス等の面積、1回転分です。</p>
園芸	出荷を目的に作付けた面積	2,000円/10a	<p>※水田分は、令和4年産「水稲生産実施計画書(確認野帳)兼経営所得安定対策(申請書)兼水稲共済加入申込書兼変更届書」及び「経営所得安定対策の交付金にかかる営農計画書兼確認野帳」から集計してください。</p> <p>水田分 出荷作物 <input type="text"/> a ①</p> <p>畑分 出荷作物 <input type="text"/> a ②</p> <p>園芸施設分 出荷作物 <input type="text"/> a ③</p> <p>計 ①+②+③ <input type="text"/> a ④</p> <p>(1a=100㎡)</p> <p>補助金 ④×2,000円/10a= <input type="text"/> 円(円未満切り捨てしてください)</p> <p>出荷作物は、植栽から4年間までの出荷果樹(水田活用の直接支払交付金の対象と同じとします)と、現時点で出荷している果樹です。</p> <p>畑・樹園地の出荷作物は、出荷果樹の作付面積(畦畔等を除く)です。</p>
果樹	出荷を目的に植栽している面積	5,000円/10a	<p>※水田分は、令和4年産「水稲生産実施計画書(確認野帳)兼経営所得安定対策(申請書)兼水稲共済加入申込書兼変更届書」及び「経営所得安定対策の交付金にかかる営農計画書兼確認野帳」から集計してください。</p> <p>水田分 出荷作物 <input type="text"/> a ①</p> <p>畑・樹園地分 出荷作物 <input type="text"/> a ②</p> <p>計 ①+② <input type="text"/> a ③</p> <p>(1a=100㎡)</p> <p>補助金 ③×5,000円/10a= <input type="text"/> 円(円未満切り捨てしてください)</p> <p>出荷作物は、令和4年9月末時点で飼養している頭数 <input type="text"/> 頭 × 40,000円 = <input type="text"/> 円</p> <p>出荷を目的に飼養している肉用牛 20,000円/頭</p> <p>令和4年9月末時点で飼養している頭数 <input type="text"/> 頭 × 20,000円 = <input type="text"/> 円</p> <p>出荷を目的に飼養している豚 500円/頭</p> <p>令和4年9月末時点で飼養している頭数 <input type="text"/> 頭 × 500円 = <input type="text"/> 円</p> <p>出荷を目的に飼養している鶏(概ね100羽以上) 30円/羽</p> <p>令和4年9月末時点で飼養している羽数 <input type="text"/> 羽 × 30円 = <input type="text"/> 円</p>
畜産	出荷を目的に飼養している乳用牛	40,000円/頭	令和4年9月末時点で飼養している頭数 <input type="text"/> 頭 × 40,000円 = <input type="text"/> 円
	出荷を目的に飼養している肉用牛	20,000円/頭	令和4年9月末時点で飼養している頭数 <input type="text"/> 頭 × 20,000円 = <input type="text"/> 円
	出荷を目的に飼養している豚	500円/頭	令和4年9月末時点で飼養している頭数 <input type="text"/> 頭 × 500円 = <input type="text"/> 円
	出荷を目的に飼養している鶏(概ね100羽以上)	30円/羽	令和4年9月末時点で飼養している羽数 <input type="text"/> 羽 × 30円 = <input type="text"/> 円

青色が、「取組面積・頭数等」となります。

ピンク色が、「補助金額」となります。

請求兼振込依頼書

記入不要です。

令和 年 月 日

(宛先) 富山市長

住所 富山市〇〇町〇〇-〇

氏名 富山 太郎

記入不要です。

請求金額 _____ 円

件名及び内訳 農業用物価高騰対策緊急支援事業補助金
(肥料・飼料等高騰対策緊急支援事業)

補助金を振込む口座を
記入してください。

上記の金額を請求します
なお、下記の口座に振込願います。

金融機関	〇〇 銀行・信用金庫 〇〇 支店 信用組合・農協
預金種目	普通・当座・その他 ()
口座番号	0 0 0 0 0 0 0
フリガナ 口座名義	トヤマ タロウ 富山 太郎